



# 演奏が容易な音楽演奏システムと楽譜表示システム

Keywords 音楽演奏, タブレットPC, 数字譜, 楽譜データベース

## 01 本研究の適用分野・用途

- 音楽演奏経験のない中高年者のリクリエーション。
- 介護施設における使用。
- 特別支援学級等における使用。

## 02 アピールポイント

- 数字や色を用いたユーザインタフェースを持つ演奏システム。
- 数字や色を用いた楽譜を表示。
- 著作権が消滅した楽曲のデータベースを提供。
- Windowsタブレット上で動作。

## 研究概要

### [背景と目的]

音楽療法では一般に音楽聴取と歌唱が用いられる。音楽演奏経験のない中高年者が楽器を演奏することは難しい。

→ 誰でも容易に演奏できるシステムを提供する。

### [方法]

- 五線譜の代わりに、数字や色や音名を用いた楽譜を作成。
- 各楽譜に対応するユーザインタフェースをタブレットPC上に作成。

### [評価結果]

- 演奏のみの場合：五線譜より音名譜の方が使いやすい。
- 演奏しながら歌う場合：五線譜より数字譜の方が使いやすい。

### [今後の課題]

- 楽譜データベースの充実
- 既存楽曲の再利用

音楽演奏ソフトウェアV3.11

